

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス ナンフェア		
○保護者評価実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年3月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33人	(回答者数) 18人
○従業者評価実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年3月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様に楽しんでいただけるイベントを随時実施しております。	職員間で定期的に話し合いを行い、お子様が夢中になって取り組めるイベントの計画に努めております。	より充実したイベントとなるよう、余裕をもって2か月前から計画を開始し、お子様が楽しめるイベント内容になるよう職員全員で協議を重ねてまいります。
2	定期的にスポーツや工作などの取り組みを実施しております。	自由時間に、職員と一緒に身体を動かしたり、工作を楽しむ中で、お子様同士の社会的な関わりが適切に形成できるよう努めております。	見学や不参加のお子様が無難に参加できるよう、職員が個々の状況に応じた働きかけを行ってまいります。
3	幅広い年齢層のお子様を利用しているため、お友達同士の関わりが多くあります。	お子様の発達状況に合わせたイベントや関わりがもてる取り組みを計画しております。	お友達との関わりにおいて、高学年児童が未就学児や1年生をリードできるよう、職員が適切に声掛けを行い支援しております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援室内には畳や小上がりが設けられており、その構造上、空間が狭く感じられることがあります。	建物の構造上、バリアフリー化への対応が困難であり、空間の確保に制限が生じております。	畳や小上がりの特性を踏まえ、お子様に適した遊び場所を提案するとともに、貸切スポーツ施設(道場)や公園など広いスペースを活用することで、環境面の課題解消に努めてまいります。
2	小上がりの段差部分が、活動内容によっては安全面で注意が必要となる場合があります。	小上がりが設置されている構造上、空間に段差が生じるため、活動内容やお子様の特性によっては安全確保に配慮が必要となっております。	小上がり周辺に机やマットを設置してお子様が無難に活動できるよう配慮しております。また、お子様の発達段階に応じて活動場所を区切るなど、安全面に配慮した支援を継続してまいります。
3	保護者様同士で交流できる機会が確保できていない状況です。	個人情報保護の観点から、保護者様が参加・参観できる機会を設けてこなかったことが要因となっております。	保護者様が参観できるよう、個人情報保護や運営上の課題を精査したうえで、実施可能な形での開催に向けて取り組んでまいります。